

大船渡市 東日本大震災記録誌



大船渡市東日本大震災記録誌 の発刊に寄せて

大船渡市長 戸 田 公 明



東日本大震災の発生から、4年余の歳月が流れました。

震災でお亡くなりになられた方々に、心から哀悼の意を表しますとともに、被災された多くの皆様に、お見舞い申し上げます。

当市は現在、復興の道半ばではありますが、最優先課題である被災者の「住まいの再建」を図るべく、災害公営住宅や防災集団移転住宅団地の整備を、全力を挙げて進めているところであります。

また、「生業の再生」に向け、市の基幹産業である水産業の関連施設や商業施設等、さらに公共交通網の整備を進めるとともに、被災跡地の利用について検討、協議を重ねながら新たなまちづくりを推進しているところであり、これら復旧・復興の取組が、着実に、確固たる形となりつつあると、強く実感しております。

あの未曾有の大災害からここまで再起を果たすことができましたのも、発災直後からいただきました、全国、そして世界各国の皆様からの温かく力強いご支援があればこそと、ここにあらためまして、衷心より深く感謝申し上げる次第であります。

今後とも、震災の記憶を決して風化させることなく未来への教訓とするとともに、防災・減災の考え方を基本としたまちづくりを進めるべく市民と行政が一丸となり、取り組んで参る所存であります。

本誌は、震災の記憶を留め、当時の様々な記録、体験等を後世に伝えることにより、来るべき災害への備えとするとともに、次代の防災力向上に資することを目的として作成したものであります。

本誌の編纂にあたりまして、多大なるご協力をいただきました関係各位に厚く御礼申し上げますとともに、復興を必ず成し遂げ、市民が夢と希望を抱きながら、健康で心豊かな生活を営むことができる、輝く郷土を築くことをお約束申し上げ、発刊にあたっての挨拶とさせていただきます。

平成27年 7 月

写真でみる東日本大震災

津波被害



湾口防波堤を乗り越えて押し寄せる津波①



湾口防波堤を乗り越えて押し寄せる津波②



凄まじい勢いで沖合いに向って引いていく津波



盛川の河川堤防を乗り越えて押し寄せる津波①



盛川の河川堤防を乗り越えて押し寄せる津波②



盛駅に迫る津波



津波によりJR大船渡線・三陸鉄道南リアス線線路が浸水



津波により建物や車両が流出（大船渡町地ノ森地内）



国道45号も津波で冠水（大船渡町地ノ森地内）

津波被害



NTT東日本の局舎も浸水



旧大船渡魚市場付近



防潮堤を越え勢いを増す津波①（末崎町高清水地内）



防潮堤を越え勢いを増す津波②（末崎町高清水地内）



越喜来小学校付近



三陸鉄道南リアス線の三陸駅付近から浦浜方面を望む

盛町



がれきが散乱した県道（下館下地内）



三陸鉄道南リアス線の田茂山踏切付近



大船渡郵便局前の市道



J A おおふなと会館付近



大船渡市民体育館も津波で浸水

大船渡町



甚大な被害が発生した中心市街地



流失した建物で寸断された市道（台地内）



J R 大船渡線の線路も津波で浸水（新田地内）



住宅地まで津波で運ばれてきた船舶（明神前地内）



がれきで寸断された国道45号（大船渡小学校付近）

末崎町



多くの家屋が流失した大田団地



泊里地内



峯岸・内田地内



津波によって流出したJR大船渡線の線路（内田地内）



碁石漁港付近

赤崎町



津波により一面がれきと化した生形地内



流失した家屋で寸断された県道（生形地内）



校舎が浸水した赤崎中学校



漂流物で埋め尽くされた蛸ノ浦漁港



防潮堤に乗り上げた船舶（蛸ノ浦地内）

三陸町綾里



津波被害は広範囲に及んだ（黒土田地内から綾里小学校方面を望む）



綾里漁港付近



港地内



田浜方面を望む



石浜地内

三陸町越喜来



津波が2階部分にまで及んだ市役所三陸支所



泊地内



越喜来小学校付近



崎浜地内



甫嶺駅付近

三陸町吉浜



防潮堤が流失した吉浜海岸



海岸付近の建物は津波で全壊（吉浜海岸）



吉浜漁港



根白漁港



千歳地区漁業集落排水施設

災害対策本部



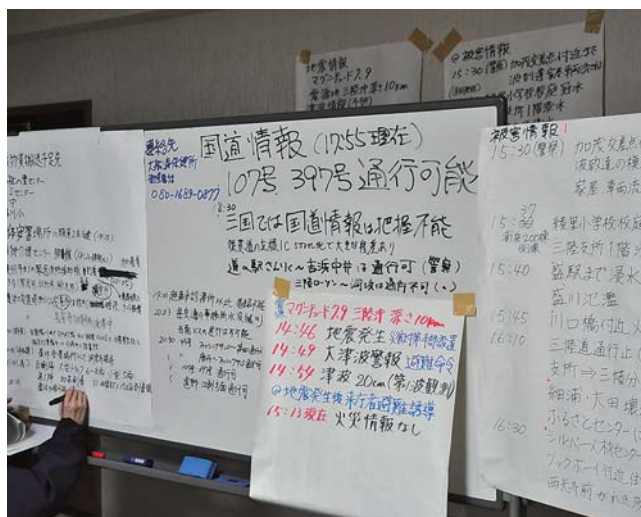
市災害対策本部の設置



自衛隊、警察、消防等の関係機関と連携して対応



防災行政情報通信ネットワークを使用して県へ支援要請



次々に入る情報の処理に対応



記者会見を定期的に行い、情報を発信



避難者名簿等の情報を市民ホールに掲示

救助・搜索活動



3月12日早朝から道路啓開作業とともに搜索活動を開始



自衛隊、警察、消防、海上保安庁等の関係機関が連携し行われた搜索活動



緊急消防援助隊による搜索活動



国際救助隊調整会議



国際救助隊による搜索活動（アメリカ）



海外からも民間災害ボランティアが搜索に参加

避難所



学校体育館や公民館などを避難所として開設（大船渡北小学校体育館）



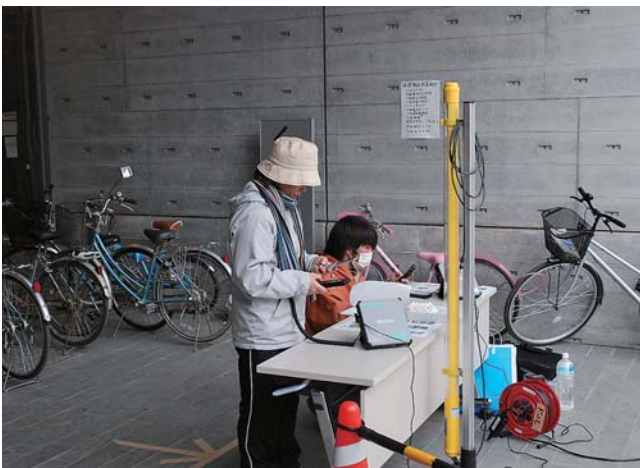
避難者による自主的な運営が行われた（大船渡北小学校体育館）



避難者が協力して避難生活を送った（大船渡北小学校体育館）



テント、パーティションを設置してプライバシーを確保（大船渡中学校体育館）



衛星携帯電話等の通信機器が設置された（リアスホール）



自衛隊による入浴支援（盛小学校）

医療・保健活動



避難所での診療活動（綾里中学校体育館）



支援自治体による診療活動（漁村センター）



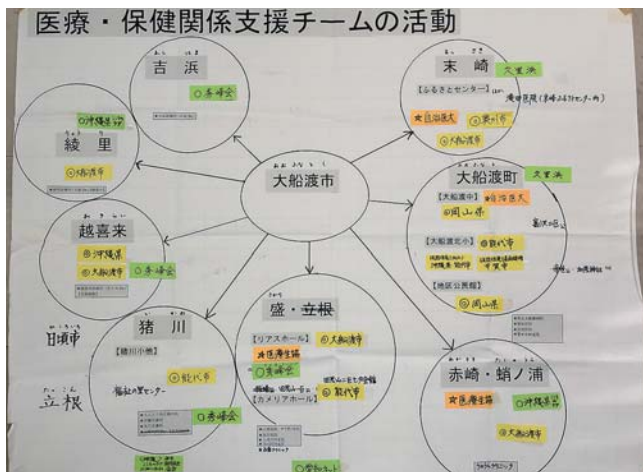
支援自治体による保健活動（大船渡中学校体育館）



DMATによる診療活動（大船渡地区公民館）



医療・保健支援チーム合同会議



活動エリアを地区単位で調整

物資・食料



おにぎりの配送準備（大船渡市役所）



自衛隊の給食支援（立根小学校）



支援物資の受入れ



支援物資の受入れは昼夜を問わず行われた



物資集積所（立根小学校体育館）



支援物資の避難所への配送



支援物資の配布は、市役所正面玄関前でも行われた



米軍による物資の支援（市営球場）

市民の生活／ライフライン



電力は3月13日から徐々に復旧した



断水のため市内各所で行われた給水活動



震災発生直後から使用することが可能だったLPガス



断水や下水道処理施設の被災により仮設トイレを設置



燃料不足により給油は緊急車両を優先して行われた



3月21日から可燃ごみの収集を開始



食料等を求めてコンビニに並ぶ市民



地盤沈下の影響で高潮時には道路が冠水

がれきの撤去・廃棄物処理



県建設業協会大船渡支部と市建設課による調整会議



国道45号の道路啓開作業



がれき撤去作業①



がれき撤去作業②



がれきの仮置場



がれきの仮置場での分別作業



被災車両は、永浜・山口地区港湾埋立地を仮置場として集積された



永浜・山口地区港湾埋立地に設置された二次選別所

応急仮設住宅



市内で最初に建設された地ノ森応急仮設住宅



市内で最大の規模となった長洞応急仮設住宅



学校グラウンドにも建設された応急仮設住宅（平林応急仮設住宅）



集会所も設けられた（杉下応急仮設住宅）

ボランティア



活動内容等のミーティング



津波により溜まった側溝の泥上げ作業



油吸着マットによる漂着した油の除去作業



海外からも多くのボランティアが参加（オールハンスボランティアズ）

自衛隊帰隊セレモニー（平成23年7月24日）



陸上自衛隊第39普通科連隊のみなさん



陸上自衛隊の活動拠点だった大船渡東高校の太鼓部による演奏を披露



市長から4カ月に及ぶ支援の御礼の言葉



佐々木俊哉連隊長のあいさつ



盛小学校児童から支援への感謝の気持ちを込めた作文の披露と花束の贈呈



黄色いハンカチを振っての見送り



大船渡消防署前に整列して敬礼で自衛隊を見送る消防団員



感謝の気持ちを込めたメッセージを用意して自衛隊を見送る市民

追悼行事



大船渡市東日本大震災犠牲者合同慰霊祭（平成23年9月3日開催）



東日本大震災大船渡市追悼式（平成24年3月11日開催）

